

龍西だより



令和5年度 学校だより
第12号
令和5年6月21日
熊本市立龍田西小学校
校長 堀下 欣也

「人権の花運動」伝達式＆「人権教室」

13日（火）に、人権の花運動伝達式と人権教室を行いました。

「人権の花運動」というのは、人権の花の種子（ヒャクニチソウ、マリーゴールド、メランポジウム）を子ども達が協力し合って1年間をかけて育てることで、いのちの大切さ、お互いへの思いやりを学ぶ取り組みです。40年以上前から、法務局と熊本市が一緒になって取り組んでいるものです。今年度は、北区の実施校として龍田西小学校が選ばれました。



また、この人権の花運動は、“種のバトン”として昨年実施した学校の種を受け継ぎ、その種を育てて花を咲かせ、龍田西小学校でとれた種を次の学校に渡すという「いのちのリレー」という方法で取り組みます。

13日の伝達式では、来賓の先生方から、昨年実施した清水小学校からの花の種を代表の子どもたちが受け取りました。たくさんの種を受け取りましたので、全学年で命を大切にすることをやっていきます。

伝達式の後の「人権教室」では、1年生から3年生までが人権に関するビデオを視聴し、思いやりの心や優しい心について考えました。



頼もしい委員会！～児童集会の委員長さん発表より～



13日（火）朝の児童集会で、9名の各委員長さんが、取り組みやめあての発表をしてくださいました。

委員会活動は、5・6年生が学校生活をよりよくするために様々な取り組みをします。委員会によっては、始業前や休み時間に活動を行います。

集会では、各委員長さんが大変立派に発表してくださいました。発表までには、原稿作り、先生方の原稿チェック、発表練習とたくさんの時間をかけたことが想像できました。この頼もしい委員長さん達なら、きっと1年間、充実した活動をしてくれることと期待しています。

左の写真は、生活委員会の朝の活動の様子です。登校してくる子どもたちへ、あいさつをしています。

校長先生は、龍田西小の子どもたちがもう少しあいさつ上手になってほしいと思っているので、大変ありがたいです。

